

労働環境の改善 チーム

項目： 職員のモチベーション向上のための施策の実施

具体的内容： 部会を立ち上げ、第三者の視点で職場の労働環境や雇用環境をチェックする仕組みを作る

提出日： 令和6年3月19日

作成者： 吉谷、阪本、下之園

背景・現状分析・課題点

- 人材育成や人材確保に繋がる職員の雇用環境や労働環境の改善を希望する声があがった
- 職員の離職率が高い
- 職員が定着しない
- 令和5年度4月～2月 退職者 11名
- 令和5年度4月～2月 退職者の内、4月以降入職及び人事異動後退職者 2名

解決策（内容・手段・戦略・費用）

- 職員が育たないのか？退職するのか？人間関係や職場環境は適切か？など現状を把握し可能な範囲で手段を検討する
- 職員アンケートを作成実施し現状の把握や改善できることを検討する
- 事業所視察用記録用紙（働き方をチェックするマニュアル）を作成
- チームを作り、第三者視点で各事業所視察を行い労働環境や労働状況を把握する
- 視察内容の精査、改善案を提示
- 提示実施後の変化を職員アンケートで再調査

担当・ターゲット

- 人材育成雇用労働環境改善チーム
- 各事業所管理者
- 全職員
- 組合

スケジュール・日時

- R6.4 視察チーム編成、職員アンケート作成、視察記録用紙作成
- R6.5 各事業所へ視察開始
- R6.7 チームごとに視察内容とアンケート精査、改善案を検討提案
- R6.9 改善案を掲示
- R6.10 実施
- R7.2 改善案実施後、再度職員アンケート実施
- R7.3 評価

成果（効果）・目標

- 新たな退職者を防ぐ
- 来年度は退職者を令和5年度退職者総数の半数以下にする
- 職員の安心や満足度の向上
- 働き続けられる職場環境の実現